

週刊住宅

2018年(平成30年) 11月12日号
NO. 2837 (毎週月曜日発行)

CFネット流
新・大家実践塾

(前回の続き)

それから1ヶ月。管理会社から連絡があり、「いろ」と話してみたものの出で行く気はないみたい。どうも任意売却に納得していない。自分で売買契約したのに「訳がわからない」と話す。この人居者は、ローンを支払わず任意売却したが、もしかしたら裏金のやり取りで売り主と買い主の間に翻訳(そご)があったのか

も知らない。任意売却の場合は、残債務額が売買代金価格を上回っていると売買代金額を債権者に弁済する。それを嫌い表向きの売買代金とは別に裏金を売り主に直接支払う、という場合もあるようだ。

「あれじや、足りない」と言っているので、この物件の前の買主から入居者(当時の売り主)に

裏金が支払われたけれども、その金額に入居者は満足していないことが窺われる。それ自体どうかと思うが、それを言うにしても相手が違う。

「あれじや、足りない」と言っているので、この物件の前の買主から入居者(当時の売り主)に

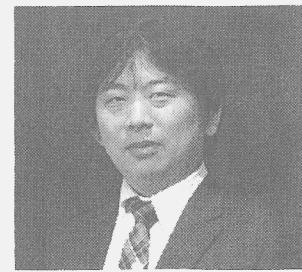
さすがに追い返したが、そのままに追いかねのじょまい。みいただくものお願いしまと書かれていたものりやうのねんがおkantei.com本社 〒248-0001神奈川県鎌倉市大町1-20
1-20
大船デスク 〒247-10
056神奈川県鎌倉市大船
かつたですよ」と言つて、Sさんへの対策として2-19-35
過去にしてしまうかも知れない。Sさんへの対策として2-19-35
りしよりの魂胆だ。心配なのは他の部屋の入居者である。Sさんは高圧的な態度なので、入居者がされた。

他の入居者の家賃横取り画策

結局、民事・刑事の両方で訴訟

ova-masa

http://ameblo.jp/k
ブロガーカー



「こんな手紙がらさんい。すぐに入居者に連絡をは、もう仕方がない。刑事事件・民事事件両方で戦つた。事件の内容であるが、その添付ファイルを開くと、Sさん名義の口座の上に「今後、家主には慣れているのでS長いこと住んでいいのです」72 ファックス=0465・0530・5773携帯=080・4196・1116

（元気な入居者さん）から別のある部屋の入居者に届いた再度オーナーは管理会社でござります。また打ち合わせの打ち合わせ

お願いできますか？」との「入居者のみなさんは出て行く様子がありません。電話=0467・22・77

■鎌倉鑑定 小林 雅裕